

# 試験を通して品質を学習する会 S I G

2016年 活動実績 ver1.01

2016/04/01

大坪 正晴

「本活動は資格試験主催団体とは関係のない自主的な活動であり、主催団体から資格試験に関する情報供与は一切受けておりません。」

# SIGの名称・目的・目標

## ▶ SIG名称

- ▶ ソフトウェア品質技術者試験（JCSQE）を通して品質を学習する会 S I G

## ▶ 当SIGの目的

- ▶ ソフトウェア品質技術者試験(JCSQE)の学習を通して、ソフトウェア品質についての知見を身につける
- ▶ 品質に対する基本知識の習得
- ▶ 品質トピックの討議（インスペクション、オフショアなど）

## ▶ 当SIGの目標・成果物

- ▶ 成果物 : 受験対策勉強法の作成と公開・・・2015実績として公開

学習メソッドは**商用書籍**に横展開

学習テーマの公開

2015実績として公開済

使用したメインテキスト

本資料 8 P

# SIGの活動内容

- ▶ 事前課題：SQuBOKの該当章について、月1の勉強会用の問題案（回答付き）の作成【自習】  
様式は、次ページ
- ▶ 月に1度集まり、メンバーが作成した問題（別紙参照）を使用して、学習する  
【初級・・・答練形式】一定時間内で、各自持ち寄った問題を回答し、答合わせを実施。（SQuBOKの参照無し）  
【中級・・・討議】品質管理上のテーマに対し、SQuBOKを参照しながら、対策案を議論する。
- ▶ 有志による試験直前の集中勉強会の実施
- ▶ 有志による試験受験後の振り返りの実施

## 注意事項（再掲）

- ▶ 「本活動は資格試験主催団体とは関係のない自主的な活動であり、主催団体から資格試験に関する情報供与は一切受けておりません。」
- ▶ 本活動は、自主的なものであり、活動内容に対するクレーム等は、主催団体ではなく、SIGリーダーへお願いします。

# SIGのメンバー

▶ SIGメンバー (2016/04/01 時点)

氏名	所属	リーダー
大坪 正晴	一応、非表示	○
岩佐		
益子		
野沢		



# 活動場所（2016年）

- ▶ 日本科学技術連盟 東高円寺ビル  
杉並区高円寺南 1 - 2 - 1
- ▶ 新宿、銀座などの会議室

# 2016年度 活動実績

日時		場所	内容	参加者
	7月10日	銀座	計画・準備など	4人
第1回	9月21日	新宿	4択問題の実施 記述問題の実施【未実施】	4人
その他	MLなど			

参考までに

**非常に残念な結果です**

受験の実施		受験者数	合格者数
初級	06/18(第16回)	0人	0人
	11/26(第17回)	0人	0人
中級	11/26(第7回)	0人	0人
2015年度		受験者数	合格者数
中級	11/28(第6回)	3人	3人

# 受験テキスト まとめ

## 入手できるもの

メイン	ソフトウェア品質知識体系ガイド -SQuBOK Guide-(第2版)	通読必須 ISBN 978-4274505225 ※電子版もあります
	初級ソフトウェア品質技術者資格試験(JCSQE) 問題と解説 第2版	中級でも使用。 ISBN 978-4817195555 ※第二版が出ています
	サンプル問題 記述式解説 (一部)	日科技連のHPからダウンロード可能 <a href="http://juse.or.jp/sqip/jcsqe/gakushu.html#title01">http://juse.or.jp/sqip/jcsqe/gakushu.html#title01</a>
サブ	プロジェクトマネジメント知識体系ガイド (PMBOKガイド) 第5版 (A Guide to the Project Management Body of Knowledge)	副読本として  [PMBOK] ISBN 978-1628250053
	ソフトウェアエンジニアリング基礎知識体系 -SWEBOK V3.0	[SWEBOK]ISBN 978-4274505218
	その他	WEB検索で必要なテーマをピックアップ  Word CMMI、セキュリティ、インスペクションなど